



MCB ブルネイ ヘマトコッカス藻培養プラント稼働開始のお知らせ

三菱商事株式会社が93%出資するMC Biotech Sdn. Bhd.(ブルネイ・ダルサラーム国)のヘマトコッカス藻培養プラント“Sinar Suria Bio Center”が本格稼働を開始致しましたので、お知らせ致します。

同培養プラントのニックネームである“Sinar Suria Bio Center”は現地語で「太陽の光に満ち溢れた培養センター」を意味し、バイオジェニック株式会社（以下弊社）が運転・管理を受託致します。

生産されたヘマトコッカス藻乾燥バイオマスは、日本に輸送され日本国内で抽出致します。その後、各種アスタキサンチン原料に製品化し弊社が国内外にAstabio®ブランドとして販売して参ります。

2016年7月吉日
バイオジェニック株式会社
代表取締役 渡部政博